

令和5年度宝達志水町要保護児童対策地域協議会 次第

日時 令和5年5月18日(木) 午後2時～
場所 町民センターアステラス 研修室

- 1 開 会
- 2 町長あいさつ
- 3 委嘱状交付及び委員の紹介
- 4 役員選出(会長、副会長)
- 5 会長あいさつ
- 6 報告事項
 - (1)令和4年度児童家庭相談実績報告について
 - (2)令和4年度宝達志水町要保護児童対策地域協議会の取り組み状況について
 - (3)令和5年度宝達志水町要保護児童対策地域協議会の活動計画について
- 7 その他
- 8 研修会 講 師 石川県七尾児童相談所 所長 水上 明 氏
- 9 閉 会

配布資料一覧

- ・宝達志水町要保護児童対策地域協議会設置要綱
- ・宝達志水町児童虐待防止マニュアル

令和5年度宝達志水町要保護児童対策地域協議会委員名簿

名 称	職 名 等		氏 名
会長	社会福祉法人聖ヨハネ会	理事長	側 垣 二 也
副会長	主任児童委員	代 表	柏 崎 直 美
委員	七尾児童相談所	所 長	水 上 明
"	能登中部保健福祉センター	所 長	相 川 広 一
"	羽咋警察署 生活安全課	課 長	豊 島 治
"	民生・児童委員協議会	会 長	諸 田 利 信
"	校長会	代 表	村 田 浩 彦
"	人権擁護委員	代 表	國 井 勤
"	保育士会	代 表	木 村 君 枝
"	教育委員会 学校教育課	課 長	安 達 大 治
"	教育委員会 生涯学習課	課 長	宮 本 孝 則
アドバイザー	七尾児童相談所	主 事	越 田 涼 水
"	能登中部保健福祉センター	技 師	北 野 奈 美
事務局	健康福祉課 子育て応援室	室 長	中 川 郷 子
"	健康福祉課 子育て応援室	次 長	上 野 峰 子
"	健康福祉課 子育て応援室	保 健 師	水 原 琴
"	健康福祉課 子育て応援室	保 健 師	竹 内 唯

6 報告事項

(1) 令和4年度児童家庭相談実績報告について

ア 相談受付件数（実人数：児童1名につき1件）

児童虐待相談 （ネグレクト・身体的・心理的）	11件
養護相談	4件
合 計	15件

【過去5年間の相談件数】

平成28年度	23件
平成29年度	25件
平成30年度	25件
令和元年度	27件
令和2年度	17件
令和3年度	13件

イ 相談における児童の年齢

0歳～3歳未満	2件
3歳～就学前	3件
小学生	5件
中学生	3件
高校生	2件
18歳以上	0件

ウ 相談経路

学校、保育所、児童相談所、町保健師、健康福祉課

エ 支援状況

相談(延) 57件

訪問(延) 4件

ケース会議(延) 1件

オ 支援結果

終結 7件

継続 8件

6 報告事項

(2) 令和4年度要保護児童対策地域協議会の取り組み状況

ア 関係機関との支援のための連携会議

代表者会議

【会議構成】各機関の代表者による会議

【開催日時】令和4年6月21日(火)午前10時～11時

【内 容】要保護児童対策地域協議会運営状況

家庭児童相談実績報告について

令和4年度の活動計画について

研修会 講師:七尾児童相談所 菅原 暢也氏

進行管理会議

管理台帳に記載の全ケースについて支援の進行状況等を把握する会議

【会議構成】七尾児童相談所 課長・担当児童福祉司

学校教育課 担当

子育て応援室 担当保健師

【開催回数】3回(4月、9月、1月)

個別ケース検討会議

【内 容】要保護児童の状況の把握、情報の共有、支援方法の検討など

【参 加 者】各機関の担当者

【開催回数】1回

イ 広報活動、普及啓発

11月の児童虐待防止推進月間に合わせて、オレンジリボンキャンペーンを実施した。

(ア) 町広報紙やホームページでの啓発

(イ) 児童虐待防止推進月間PRコーナーの開設

【実施期間】令和4年11月2日～11月30日

【実施場所】町民センターアステラス

生涯学習センターさくらドーム21

【実施内容】のぼり旗、ポスター掲示、チラシ、グッズ配架

(ウ) 民生委員定例会にて虐待早期発見の呼びかけ

【実施内容】オレンジリボンの配布

ウ 関係機関との連携強化のための取り組み

取 組	内 容 ・ 実 績
学校訪問 主任児童委員との情報交換会	11月に6校を2回に分けて訪問 町内の小学校(5校)と中学校(1校)を訪問し、 相談窓口のPR・相談ケースの情報収集を実施
母子保健福祉連絡会 (R4年12月～開始)	2回開催 母子保健担当保健師と能登中部保健福祉センター母子保健担当による連絡会。産後うつ等で支援が必要なケースに対し、支援策や連携等を話し合う。

エ 虐待予防・早期発見のための取り組み

業 務	内容と利用人数
生後4か月までの全戸訪問 (こんにちは赤ちゃん事業) 乳幼児・産婦訪問 (養育支援訪問事業)	全戸訪問 36人、訪問延べ 51人(里帰り含む) 全戸訪問では町の保健師が出生児の全数を訪問する。加えて養育支援訪問では、児や母への支援が必要な家庭を訪問し支援する。
子育てミニ講座 (子育て支援センター事業)	年8回開催、参加数親子延べ 110人 (年10回開催予定だったが2回分はコロナ流行により中止) 内容:親子のふれあい、食育を学ぶ など
MCG「ママの会」 (親支援のグループワーク教室)	月1回(第3火曜日)アステラスで開催 参加者延べ 15人 子どもや親自身の問題を言葉に出すことで、親の心のケアとなり虐待の未然に防ぐ。
保育所巡回事業	22回実施、実人数 119人 町内4保育所を巡回し、入所児童の発育・発達状況、育児状況等を定期的に把握することで、虐待の早期発見につなげている。
助産師相談事業 (R4年9月～開始)	7回開催、利用者延べ 23人 月1回助産師による個別相談で、授乳や児の発育・発達面の悩みの軽減を図り、産後うつ予防につなげる。

6 報告事項

(3) 令和5年度要保護児童対策地域協議会の活動計画について

ア 関係機関との支援のための連携会議

代表者会議

【会議構成】各機関の代表者による会議

【開催日時】令和5年5月18日(木)午後14時～

【内 容】要保護児童対策地域協議会運営状況及び要保護児童の取り組み状況について

進行管理会議

【実施予定日】令和5年5月23日(火)(第1回)

【内 容】各ケースの進行管理

※年3回を予定しており、9月(第2回)、令和6年1月(第3回)開催予定

個別ケース検討会議

【参 加 者】各機関の担当者

【開催回数】必要に応じて随時開催

イ 広報、普及啓発(11月児童虐待防止月間の活動)

11月児童虐待防止月間の活動

下記3つの方法で虐待防止や早期発見のための普及啓発をする。

(ア) 町広報紙及びホームページに記事の掲載

(イ)文化祭にて、オレンジリボンキャンペーンの周知
主任児童委員と啓発チラシやグッズの配布

(ウ)民生委員定例会でのオレンジリボンキャンペーン啓発チラシ等の配布、虐待の早期発見の依頼

ウ 連携強化のための取組

(ア) 主任児童委員と要体協の学校訪問、主任児童委員との情報交換

【実施日時】今後日程調整を行い実施

エ 町保健師による虐待予防・早期発見のための取り組み

(ア) 保育所巡回 22回実施

(イ) 家庭訪問 随時実施

(ウ) 教室等の開催 プレパパ・プレママ教室 年4回開催
MCG(ママの会) 月1回開催